

中2

数学

小テスト

こたえ

名前

連立方程式の利用

____ 月 ____ 日

1 代金・個数・2けたの数

各25点【50点】

次の問題を、連立方程式をつくって解きなさい。

- (1) 鉛筆 1 本とノート 1 冊の代金は 190 円、鉛筆 3 本とノート 4 冊の代金は 710 円でした。鉛筆1本の値段を x 円、ノート1冊の値段を y 円として連立方程式をつくり、それぞれの値段を求めなさい。

$$x + y = 190, 3x + 4y = 710 \quad x = 50, y = 140 \quad \text{答え 鉛筆 50 円、ノート 140 円}$$

- (2) ケーキ 3 個とプリン 1 個の代金は 1190 円、ケーキ 4 個とプリン 4 個の代金は 2120 円でした。ケーキ1個の値段を x 円、プリン1個の値段を y 円として連立方程式をつくり、それぞれの値段を求めなさい。

$$3x + y = 1190, 4x + 4y = 2120 \quad x = 330, y = 200 \quad \text{答え ケーキ 330 円、プリン 200 円}$$

2 速さ・割合・食塩水

各25点【50点】

次の問題を、連立方程式をつくって解きなさい。

- (1) 品物Aと品物Bを1個ずつ買います。定価で買うと代金の合計は 4800 円ですが、Aを定価の 3 割引き、Bを定価の 2 割引きで買ったので、代金の合計は 3560 円になりました。Aの定価を x 円、Bの定価を y 円として連立方程式をつくり、それぞれの定価を求めなさい。

$$x + y = 4800, 0.7x + 0.8y = 3560 \quad x = 2800, y = 2000 \quad \text{答え A 2800 円、B 2000 円}$$

- (2) 6% の食塩水と 12% の食塩水を混ぜて、10% の食塩水を 600 g つくります。6% の食塩水を x g、12% の食塩水を y g 混ぜるとして連立方程式をつくり、それぞれ何 g 混ぜればよいかを求めなさい。

$$x + y = 600, \frac{6}{100}x + \frac{12}{100}y = 60 \quad x = 200, y = 400 \quad \text{答え 6\% を 200 g、12\% を 400 g}$$

時間

分

点

/ 100点

